Phonak myCom

取扱説明書　フォナック マイコム

PHONAK フォナック

life is on

はじめに

このたびは、フォナック社製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。

Phonak myCom（フォナック マイコム）は、無線技術を用いてご利用いただいている補聴器と携帯電話・ポータブルMP3プレーヤー・パソコンなどの機器とを結びあなたの聞こえの世界を広げる機械です。

ご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
取扱説明書でご不明な点がありましたら、取扱説明書の裏面にございます「お客様相談窓口」までお問い合わせください。

もくじ

安全上のご注意（必ずお守りください） 7

myComとは? 13

本体および付属品 14

各部の名称 15

ご使用になる前に 16

myComの使用可能時間 18

バッテリーの状態表示 19

myComの電源 20

myComを装着する 21

LEDの表示 / 非表示 22

ブルートゥースについて 23

ブルートゥースの通信範囲 25

ブルートゥースの設定 26

ペアリングと接続 26

ペアリングするには 27

接続するには 29

マルチポイント 30

ペアリングの解除 31

携帯電話でmyComを使用するときは.....32
myComで電話を受ける 34
ブルートゥースの通信範囲から離れたとき 35
電話がかかってきたとき..... 35
電話を受ける..... 36
着信拒否を行うとき 37
電話をかけるとき.....37
通話を終了する..... 39
リダイヤルと音声コントロール 39
オーディオ機器とFMシステムを利用するとき..... 40
オーディオケーブル（3.5 mmミニプラグ）による接続.....42
ブルートゥースによる接続 43
FMシステムによる接続..... 43
FM受信機の装着..... 44
ストリーミングを開始する 46
ストリーミングを一時停止する..... 46
ストリーミングの停止.....47
ストリーミングの中断..... 48

リセットボタン..... 49
表示の種類..... 50
重要なお知らせ..... 56
お手入れ方法..... 56
安全上の注意点.....57
トラブルシューティング..... 58
品質保証期間とアフターサービス..... 62

安全上のご注意（必ずお守りください）

■お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
■ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載しておりますので、必ずお守りください。
■次の表示区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

myCom、ACアダプターの取り扱いについて

⚠ 危険

- ペースメーカーの植込み手術をされている方は使用しないで下さい。
- myComに使用するACアダプターは、フォナック社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合、myComとその他機器を、漏液、発熱、破裂、発火、故障させる原因となります。
- 分解、改造をしないでください。火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。
- 濡らさないでください。発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いに注意してください。
- 火のそばや、直射日光の強いところ、炎天下の車内など高温の場所で使用·放置をしないでください。機器の変形、故障や、内蔵バッテリーの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。

⚠ 注意

- 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には置かないでください。
- 充電の際にmyCom本体やACアダプターの温度が高くなることがあります。

ACアダプターの取り扱いについて

⚠ 警告

- 濡れた手でACアダプターのコード、コンセントに触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプターは、風呂場などの湿気の多い場所では、使用しないでください。感電の原因となります。
- 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電、火災、故障の原因となります。

- コンセントにつながれた状態で、充電端子に手や指など体の一部を触れさせないでください。感電、傷害、故障の原因となります。
- ACアダプターをコンセントに差し込むときは、金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。感電、ショート、火災の原因となります。
- 指定の電源、電圧で使用してください。火災、故障の原因となります。
- プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、myCom、ACアダプターに触れないでください。落雷、感電の原因となります。
- 充電中は、充電器を安定した場所に置いてください。また、充電器を布等で覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障に原因となります。
- 所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

⚠ 警告

- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。内蔵バッテリーの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。
- 使用中、充電中、保管時に異臭、発熱、変色、変形など、今までと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。
  1. 電源プラグをコンセントから抜く。
  2. myComの電源を切る。

  そのまま使用すると発熱、破裂、発火または内蔵バッテリーの漏液の原因となります。
- ペットのそばや子どもの手の届くところに保管しないでください。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、myComの電源を切ってください。電子機器や医療用電気機器に影響を与える場合があります。医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。

⚠ 注意

- お手入れの際は、コンセントからプラグを抜いて行ってください。感電の原因となります。
- ACアダプターをコンセントから抜く場合は、ACアダプターコードや電源コードを引っ張らず、プラグを持って抜いてください。感電、火災の原因となります。
- ACアダプターのコードや電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。感電、火災の原因となります。

myComとは?

この製品は、補聴器と各種オーディオ機器とを無線で接続する機械です。myComは、ご使用中の補聴器へさまざまな機器からの音声信号を簡単な操作で、高音質のまま無線で伝送します。

- ブルートゥースが利用できる携帯電話やパソコンと無線接続できます。
- ブルートゥースアダプターを利用してホームステレオやテレビを無線接続できます。
- 3.5 mmミニプラグを利用してMP3プレーヤーやラジオと接続することができます。
- ユニバーサルタイプのフォナック製FMシステムの利用が可能です。

本体および付属品

① Phonak myCom本体
② ACアダプター
③ USBケーブル
④ 取扱説明書（本書）

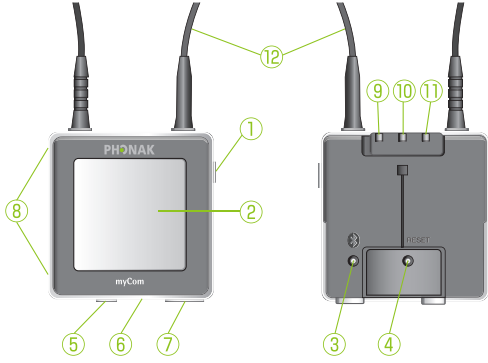
①

②

③

④

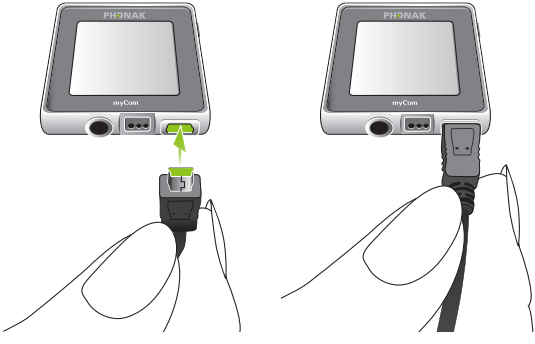
各部の名称



①電源ボタン
②通信ボタン
③ブルートゥース·ペアリングボタン
④リセットボタン
⑤外部入力端子(3.5 mmミニプラグ)
⑥FM入力端子(ユーロプラグ)
⑦ミニUSBソケット
⑧マイク
⑨バッテリー表示
⑩オーディオ·ストリーミング状態表示
⑪ブルートゥース表示
⑫ネックループ

ご使用になる前に

myComには、繰り返し充電可能な電池が内蔵されています。下図のようにACアダプターを接続し充電してからご使用ください。
安全のため、充電の際はフォナック製かもしくは500 mA以上の出力を持つUSB認証を取得した充電器をご使用ください。



充電中は、バッテリー表示がオレンジ色に点灯します。充電が完了すると緑色に点灯します。

充電時間は約90分です。ACアダプターに差し込んだままの状態にしておいても、過充電の恐れはありません。

初めて機器をご使用いただく際は、充電状態の表示が緑色に点灯しても3時間以上の充電を行ってください。電池を完全に機能させるまで2〜3回の充放電を行う必要があることがございますので、あらかじめご了承ください。

myComの使用可能時間

使用状況により、使用可能時間が異なります。

使用状態	連続使用可能時間
電源ON/ ブルートゥース待機中	30時間
携帯電話利用/ ブルートゥース利用中	3～5時間
ケーブル接続による オーディオ入力	11時間
FMシステム接続	10時間

※本製品をご使用いただきますと、補聴器同士や補聴器とmyComがデータ通信を行なうことで、消費電流が大きくなります。そのため、カタログ等に記載されている補聴器の電池寿命の時間より短くなります。電池寿命は本製品をご使用いただく時間によって異なりますが、本製品使用によって電池寿命が短くなりましても補聴器の故障ではありません。もし、充電時間や使用時間が仕様と明らかに異なる場合には、取扱店までお問い合わせください。

※myComは充電しながら使うことも可能です。

バッテリーの状態表示

バッテリー表示(LED)によりバッテリーの状態を確認することができます。

- 緑色(ゆっくり点滅) ▶▶▶ バッテリー残量　十分
- オレンジ色(点滅) ▶▶▶ バッテリー残量　半分
- 赤色(すばやい点滅) ▶▶▶ バッテリー残量　少

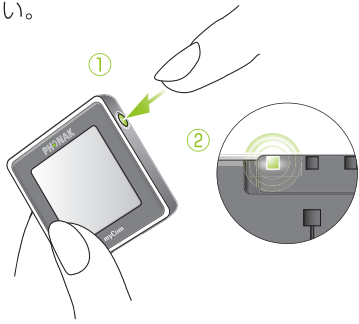
※myComのバッテリー残量が少なくなった時(赤色)は、補聴器からmyComの電池寿命お知らせ音が聞こえます。すみやかに充電を行うことをお勧めいたします。

myComの電源

電源をONにするには

myComの電源を入れる際には、①電源ボタンを長押し（約2秒）します。電源が入ると②バッテリー表示が点灯しますので、指を離します。

※バッテリー表示についての詳細は、50ページをご参照ください。

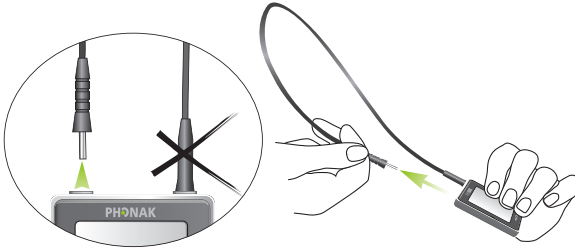


電源をOFFにするには

電源ボタンを長押し（約2秒）するとバッテリー表示が赤色に点灯しますので、指を離します。電源ボタンから指を離すとバッテリー表示が消え電源がOFFになります。

myComを装着する

ネックループの片側のみ本体から外すことができます。

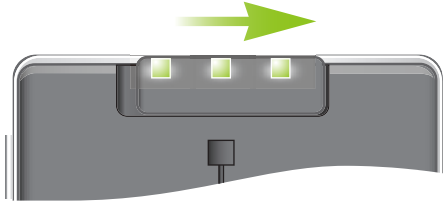


下図のようにネックループを首に掛け、再度本体に差し込みます。

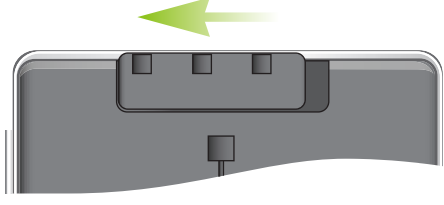
LEDの表示／非表示

各LED表示を見えないよう隠すことができます。

表示する



非表示にする



ブルートゥースについて

ブルートゥースって何？
ブルートゥースを使えば携帯電話やパソコンにワイヤレスで通信することが出来ます。

myComはブルートゥースの機能を使うことで、さまざまなオーディオ機器からの音声をワイヤレスで受信し、その音声を補聴器へ伝送することができます。例えば、携帯電話での通話がハンズフリーでできたり、パソコンからの音楽を直接聴くことができたりします。

ブルートゥースについての詳しい情報は下記のwebサイトをご覧下さい。

http://www.bluetooth.org/

myComでどんなブルートゥース機器と通信できますか？
まず最初に、通信しようとしている機器がブルートゥースに対応しているか確認します。
機器本体または取扱説明書に下記のマークがあるか調べます。

次に、当該機器において対応しているプロファイルを確認します。myComと通信したい機器が適切なブルートゥースプロファイルをサポートしていなければなりません。各プロファイルは用途によって異なります。

- 携帯電話の通話時は、HFP（ハンズフリープロファイル）もしくはHSP（ヘッドセット）がサポートされていなければなりません。ブルートゥース機能搭載の携帯電話がこれらのプロファイルをサポートしているかは、携帯電話の取扱説明書にてご確認ください。
- 音楽を聴きたい場合は、A2DP（高音質音楽伝送プロファイル）がサポートされていなければなりません。対象機器がこのプロファイルをサポートしているかは、対象機器の取扱説明書にてご確認ください。

ブルートゥース機器との互換性

ブルートゥース機器とmyComとの互換性を確認いただく際は、各機器の取扱説明書をご覧いただくか、製造元にお問い合わせください。

ブルートゥースの通信範囲

安定してご利用いただけるブルートゥースの通信範囲は、最大で10 mとなっています。下記の要因により通信範囲に影響が出ることがあります。

- 電波障害のある環境では、ブルートゥースの通信範囲が短くなることがあります。
- 接続したブルートゥース機器によって、myComとの通信範囲が短くなることがあります。

ブルートゥース機器がmyComの通信範囲外になると、接続が切断されます。一旦切断されると通信範囲内に戻っても自動的に接続が再開されない場合がありますので、ご注意ください。

ブルートゥースの設定

ペアリングと接続

お手持ちのブルートゥース機器とmyComをワイヤレス通信させるには、ペアリングと呼ばれる操作が必要となります。ペアリングとは、ブルートゥース機器同士を通信できるように許可する操作を指し、最初のご使用の前に必ず必要です。

ペアリングが完了したら、次にブルートゥース機器からmyComへ音声信号を出力するように設定を行います。この操作を接続と呼びます。多くのブルートゥース対応機器は、ペアリング完了後に自動的にmyComと接続できる状態になります。

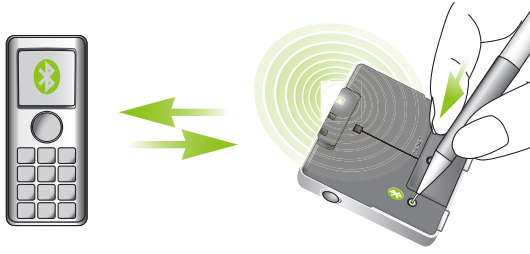
ペアリングの操作はブルートゥース対応機器により異なりますが、ここでは一般的な機器の操作方法を記述いたします。この取扱説明書で記述した操作方法でペアリングができない場合は、それぞれの機器の取扱説明書をご参照いただくか、機器取扱店にお問い合わせください。

ペアリングするには

1. ペアリングを行う前に充電を十分に行います。myCom、ブルートゥース対応機器を50 cm以内の位置で電源をONにします。

2. 携帯電話の場合は事前にあらかじめ携帯電話のメニューから接続に関する項目を選択します。「メインメニュー」または「接続」のようなサブメニューの中から「ブルートゥース」機能を探してください。

3. myCom本体裏側のブルートゥース·ペアリングボタンを青色のブルートゥース表示が点滅するまで長押し（約2秒）します。myComは、ペアリングが完了するまで、または約2分間、ペアリングモードの状態が維持されます。



4. myComをペアリングモードにした後に、すみやかにペアリングしたい機器をペアリングモードにします。

- 携帯電話やパソコンの場合、ブルートゥース機器の検索を行います。画面に検出されたブルートゥース機器のリストが表示されます。そのリストからmyComを選択してください。
- ブルートゥースアダプターのように画面表示のない機器の場合は、その機器をペアリングモードにセットします。ほとんどの機器は自動的にペアリングが完了します。

5. PINコード、またはパスキーの入力が必要な場合は“0000”（数字の0を4つ）を入力してください。

1～5の操作で、myComとブルートゥース機器のペアリングが完了します。機器によっては、利用するブルートゥースのサービス内容を指定しなければならないことがあります。その際には携帯電話ならHFP（ハンズフリー）もしくはHSP（ヘッドセット）、パソコンならHFP（ハンズフリー）もしくはA2DP（ステレオヘッドフォン）を選択してください。なお、サービス内容の名称は機器によって異なる場合がございます。

接続するには
ブルートゥース機器とmyComのペアリングが完了したら、使用（通話）する前に機器同士を接続する必要があります。

携帯電話の場合、この操作もメニュー画面で確認できます。通常、ペアリング（登録）完了した機器リストの中で確認できます。リストにあるmyComを選択し“接続”を行います。接続の確認は、myComのブルートゥース表示で行います。青色のLEDがゆっくり点滅すれば完了の合図となります。

ブルートゥースアダプターの場合は、ペアリングが完了すると、自動的に接続されます。
パソコンの場合は、パソコンの取扱説明書をご参照ください。

myComと携帯電話の接続は、お互いが電源ONのまま、かつ通信範囲内にある間、維持されます。いずれか一方の電源をOFFにしたり、通信範囲外に移動してしまった場合、再度接続が必要になる場合があります。

マルチポイント

myComはマルチポイントに対応しています。マルチポイントとは、2つのブルートゥース機器（主に携帯電話）を同時に接続する機能です。例えば、1台のmyComで2台の携帯電話の同時待ち受けが可能となります。この機能を利用される場合には、以下のような手順でペアリングと接続を行ってください。

1. 1台目の携帯電話とmyComをペアリングします。
2. 2台目の携帯電話とmyComをペアリングおよび接続します。
3. 1台目の携帯電話をもう一度myComと接続します。接続方法は機器により異なりますが、一般的には携帯電話の登録済みブルートゥース機器一覧よりmyComを選択し、メニュー項目の接続を選択して下さい。

どちらかの電話で通話を行っている場合、もう片方の電話を受けることはできません。

ペアリング及び接続に関する詳しい情報は、ブルートゥース対応機器の取扱説明書をご参照ください。

ペアリングの解除

myComとその他の機器とのペアリングを解除したい場合は、ブルートゥース·ペアリングボタンを青色のブルートゥース表示がすばやく点滅するまで長押し（約10秒）します。

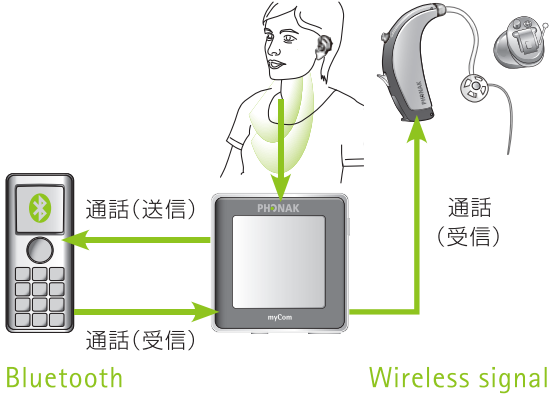
ブルートゥースのペアリング解除後は、再度ペアリングを行うまでブルートゥース機器はmyComと通信できません。

携帯電話をmyComで使用するときは

ご使用中の携帯電話とmyComをはじめて使用する際は、ブルートゥースの設定の項にあるペアリング作業を行ってください。

myComと携帯電話の情報通信について

myComは、高性能指向性マイクを搭載しています。携帯電話で通話を行う際、myComに内蔵されているマイクが声を拾いワイヤレスで携帯電話へ送信します。その結果、携帯電話を手に持つ必要がなくなりハンズフリーで通話ができます。



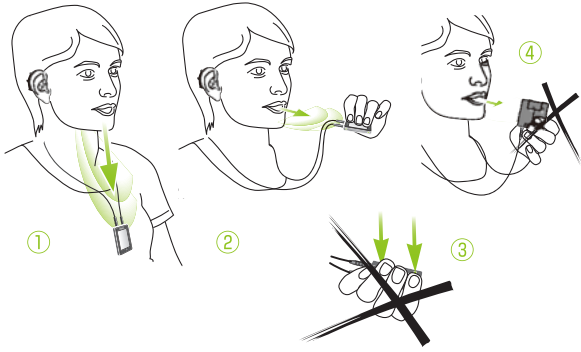
携帯電話にかかってきた相手の声は、myComへ転送され、myComから補聴器へ音声を送ります。
myComの通信ボタンを使って、通話開始·着信拒否·通話終了することができます。

何機種かの携帯電話は、ブルートゥースヘッドセットを介してキー操作音が聞こえるように設定することができます。この操作が設定されると、補聴器へ他のオーディオ·ストリーミングの音に邪魔されることなく聞くことができます。

myComで電話を受ける

myComのマイクは、周囲の騒音を抑制して話し手の声を十分に拾うことができるように側面に配置されています。

通話の際は、普通どおりに①のようにお話ください。騒音下においては、②のように口元に近づけてください。myComの側面にあるマイクを手で覆ってしまわないようにしてください。(③) myComを④のように、横向きにして使用しても音質の向上にはなりません。



ブルートゥースの通信範囲から離れたとき

携帯電話がmyComとのブルートゥースの通信範囲から離れたときは、接続が切断されます。通話中でも、通信範囲から離れると切断されますので、ご注意ください。

電話がかかってきたとき

携帯電話に着信があった際、ブルートゥース表示が点灯し着信音がお使いの補聴器から聞こえます。

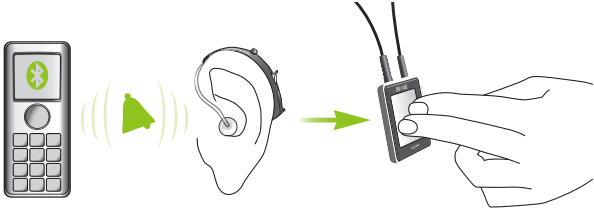
myComとMP3プレーヤー等の音楽プレーヤーとオーディオケーブルを使い接続して音楽を聴いている場合でも電話を受信することができます。通話終了後または着信拒否（後述）した場合、myComは音楽などのストリーミングを再開します。

電話を受ける

電話がかかってきた時は、myComの通信ボタンを押してください。

携帯と補聴器が通信するのに約1秒ほどかかります。

通話中の安全のため、補聴器のマイク音量はOFFにせず小さい状態を保ってください。



着信拒否を行うとき

着信拒否を行うときは、myComの通信ボタンをブルートゥース表示が消灯するまで長押し（約2秒）します。myComから携帯電話へ着信拒否の信号を送ります。また、携帯電話を直接操作することでも着信を拒否することができます。

電話をかけるとき

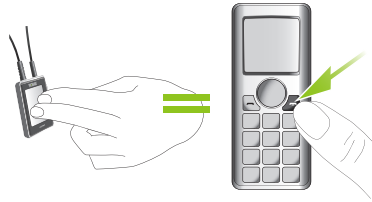
電話をかけるときは、携帯電話を使って通常通りに操作してください。myComを使って操作することはできません。

電話をかけて、相手につながれば補聴器から呼び出し音が聞こえて、ブルートゥースの通話プログラムが作動します。なお、お使いの携帯電話の機種によってはその都度切替が必要な場合がございます。携帯電話の取扱説明書をご覧いただくか、製造元にお問い合わせください。

myComと携帯電話の通信が確立した後は携帯電話の操作はいりません。

発信中はmyComを通じて会話して下さい。携帯電話のマイクに向かって話す必要はありません。

通話を終了する



myComで通話を終了するときは、通信ボタンを押してください。通話が終了し、電話がかかってくる前に利用していた状態に補聴器が戻ります。

myComの通信ボタンで終了する代わりに、携帯電話の切ボタンを押して通話を終了することもできます。

リダイヤルと音声コントロール

携帯電話によってはブルートゥース機器からのリダイヤル·音声コントロールが可能なものが有ります。通信ボタンをすばやく2回押すとリダイヤル、長押し（約2秒）すると音声コントロール機能が働きます。この機能を使用するにはあらかじめmyComの設定をする必要があります。

お使いの携帯電話がこの機能に対応している必要があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご参照いただくか、携帯電話の取扱店または製造元にお問い合わせください。

オーディオ機器とFMシステムを利用するとき

オーディオ·ストリーミングを利用すると、MP3プレーヤーや他のオーディオ機器からの音楽を無線式ステレオヘッドフォンのように直接補聴器で聴くことができます。

下記に複数のオーディオ機器を利用する際の優先順位を記します。

1. ブルートゥース利用の携帯電話
2. オーディオケーブル使用
3. FM受信機
4. ブルートゥースステレオヘッドセット

携帯電話へは常に一番高い優先順位が与えられます。他の入力、例えばケーブル接続・ブルートゥースもしくはFMからのオーディオ機器を利用している場合でも、携帯電話の呼び出し音を聞くことができます。通信ボタンを押すことにより電話を受信することができます。もし、受信を拒否したり切断すれば、ストリーミングに戻ります。もし、1つ以上のブルートゥースオーディオ機器が通信可能範囲内にある場合、（例えば2つのステレオオーディオ機器がある場合）myComは最後に通信接続された機器にのみ接続できます。2種類のブルートゥースオーディオ機器を切り替えて使用はできません。（どちらか一方のブルートゥースオーディオ機器の電源をOFFにするか、もしくは、myComの通信可能範囲内には、どちらか一方のブルートゥースオーディオ機器のみを配置するようにしなければなりません）

補聴器で設定したプログラムには関係なく、お使いの補聴器でオーディオ・ストリーミングが行われます。

オーディオケーブル(3.5 mmミニプラグ)による接続
次に示す図のとおりオーディオ機器とmyComをオーディオケーブルで接続することができます。

① ケーブルの一方をオーディオ機器のヘッドフォン出力のジャックに差し込みます。

② ケーブルの反対側をmyComの外部入力端子に差し込みます。

ブルートゥースによる接続

お使いのオーディオ機器がブルートゥース対応の場合、または市販のブルートゥースアダプターを利用する場合は、ワイヤレス接続が可能です。詳しくは、26ページの「ブルートゥースの設定」をご覧ください。

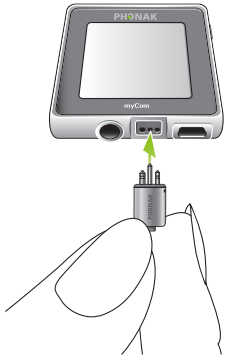
FMシステムによる接続

myComはFMシステムに対応しています。

FM送信機からの音声信号は、myComに接続されたFM受信機に送信されます。そして、myComから補聴器へ音声信号が送信されます。

FM受信機の装着

ユニバーサルタイプ
FM受信機



- FM送信機をテレビ·ラジオなど音源の近くに置くかオーディオケーブルで接続し、FM送信機のスイッチを入れます。
- FM受信機MLxS ／MicroMLxSをご使用中の場合はスイッチを“●“の位置に切り替えます。

FM利用中は、オーディオ·ストリーミング状態表示がオレンジ色に点灯します。

FMの使用を終了するには、FM受信機をOFFにするか取り外してください。myComは、自動的に最後に使っていた聞こえのプログラムに戻ります。

FMシステムの詳しい使用方法は、FM送受信機の取扱説明書をご参照ください。

ストリーミングを開始する
はじめにオーディオ機器の音量を小さめにセットし、再生ボタンを押します。

myComは、オーディオ信号が感知されると自動的に作動し、補聴器へ伝送を始めます。myComからオーディオ信号が補聴器に伝送されると自動的にストリーミング専用のプログラムが立ち上がります。

オーディオケーブルやFM受信機で接続されている場合は、オーディオ·ストリーミング状態表示がオレンジ色に点灯します。ブルートゥースで接続されている場合は、ブルートゥース表示が青色に点灯します。

ストリーミングを一時停止する
一時的にストリーミングを停止するとき、通信ボタンを1回押してください。補聴器は、元のプログラムに戻ります。オーディオケーブルまたはFM利用時に一時停止した際は、オーディオ·ストリーミング状態表示がオレンジ色で点滅します。ブルートゥースで接続中に一時停止した際は、ブルートゥース表示が青色で点滅します。
元に、戻すときは再度myComの通信ボタンを押してください。

MP3プレーヤーをオーディオケーブルで接続した場合など、myComの通信ボタンを押しても再生中の音楽等を停止できない場合があります。

ストリーミングの停止

停止する方法は、次のとおりです。

①オーディオ機器を、OFFにする。
②オーディオプラグを抜く、またはブルートゥース機能の音楽機器をOFFにする。

ストリーミングが停止されると、myComは自動的に補聴器が最後に使ったプログラムの状態に戻ります。ストリーミングの信号が5秒以上（ただし、FMを利用しているときは60秒以上）停止した場合にも同じことが起こります。

ストリーミングの中断
以下のようなときに、ストリーミングの中断が発生します

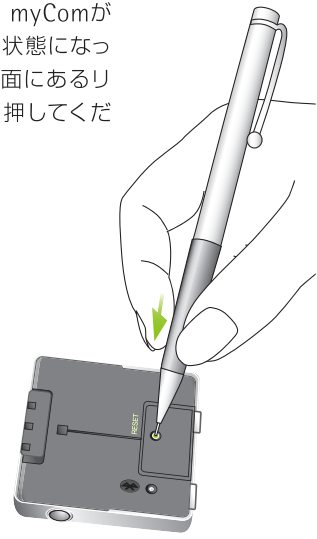
- ストリーミング中にmyComが補聴器から離れすぎているとき（例：ネックループを装着していないときまたは、ネックループのケーブルが抜けているときなど）
- ブルートゥースの信号が通信範囲外の時

このような状況下では、補聴器へオーディオ信号は届きません。この状況が5秒以上継続した場合、補聴器が最後に使っていたプログラムに自動的に戻ります。

ストリーミングが中断されてしまったときは、再度myComを正しく装着しブルートゥース機器を21ページの「myComを装着する」と23ページからのブルートゥース関連のページを参照し、myComを装着する通信可能範囲内でお使いください。

リセットボタン

何らかの原因で myComが何も反応しない状態になってしまったら裏面にあるリセットボタンを押してください。

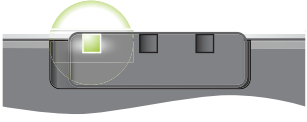


リセットを行ってもブルートゥースのペアリングの内容は失われません。ただし、リセットを行っても、3つのLED表示が全て点灯している場合は、myComのソフトウェアエラーです。詳しくは54ページをご覧ください。

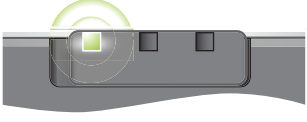
表示の種類

バッテリーの状態表示

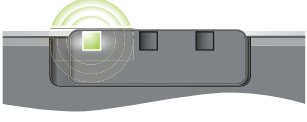
緑色
ゆっくり点滅



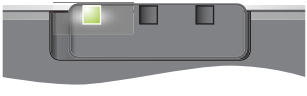
オレンジ色
点滅



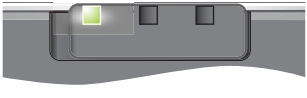
赤色
すばやい点滅



オレンジ色
点灯



緑色
点灯



バッテリー残量　十分

バッテリー残量　半分

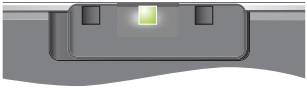
バッテリー残量　少

充電中

充電完了
（ACアダプター接続時のみ表示）

ストリーミングの状態表示

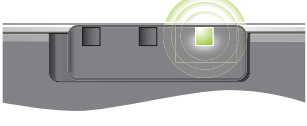
オレンジ色
点灯



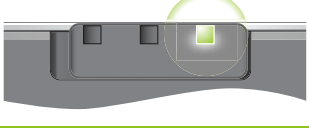
オレンジ色
点滅

ブルートゥースの状態表示

青色
すばやい点滅



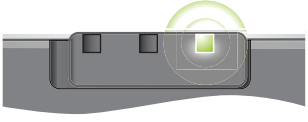
青色
ゆっくり点滅



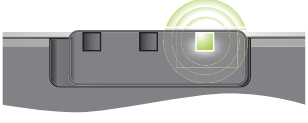
音声 ストリーミング中	myComから補聴器に音声を伝送中
音声 ストリーミング一時停止	myComから補聴器への音声伝送を一時停止中(再生するには通信ボタンを押してください)
ブルートゥース ペアリングモード	myComは2分間ペアリングモードになり、他のブルートゥース機器を検出可能
ペアリング完了 接続済	myComが1つの機器との接続に成功

その他の状態表示

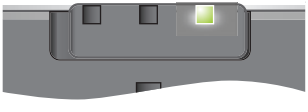
青色
点滅



青色
断続的な点滅



青色
点灯



全て点灯

ブルートゥース機能 一時停止	ブルートゥースでの送信を一時停止
電話呼出中	接続中の携帯電話が着信呼出中
ブルートゥース 送信中	myComから補聴器へブルートゥース信号を送信中
エラー	myComソフトウェアのエラー（取扱店にご相談ください）

重要なお知らせ

お手入れ方法

myComをお手入れする際に、家庭用洗剤(石鹸、洗剤粉等)は絶対にご使用にならないでください。

myComをご使用にならない場合は、電源をOFFにして、安全な場所に保管ください。

入浴時や水泳、また夏場における車のダッシュボードの上などの高温多湿の場所は避けてお使いください。また、落下や過度の振動を与えることもおやめください。

安全上の注意点

USBケーブルが接続されているときは、オーディオケーブルを同時に接続しないでください。

3歳以下の子供の手が届かないところに保管してください。

ペースメーカーを使用中の方は、使用を控えてください。

重要事項

本体から補聴器へ通信中は、ネックループを本体から外さないで下さい。また、myComを使用していないときもネックループを本体に接続しておいてください。

トラブルシューティング

症状	考えられる原因
myComが以前ペアリングしていたブルートゥース機器や携帯電話との確認がとれない。	myComは、最大8つのブルートゥース機器とペアリングすることができます。9つ目のペアリングを行った際には1つ目のペアリング情報が消去されます。
携帯電話の着信がある時に、ブルートゥースの表示が出ない。同時に、補聴器にも呼び出し音が聞こえない。	携帯電話のブルートゥース設定がOFFになっています。 myComとご利用の携帯電話がお互いに設定できていません。
携帯電話の着信があり、ブルートゥースの表示も点滅しているが、補聴器から呼び出し音が聞こえない。	myComが補聴器から使用可能範囲外にあります。

	対策
	使用したいブルートゥース機器を再度ペアリングして下さい。
	ご使用の携帯電話の取扱説明書をご確認になり、ブルートゥースの設定をONにしてください。 1. ご使用の携帯電話のブルートゥース機能が作動していないため、再度使用可能に設定してください。 2. myComのスイッチを再度入れなおしてください。myComのブルートゥース機能が自動的に立ち上がります。 3. myComを携帯電話から設定してください。その際、myComと携帯電話の距離を近づけて行ってください。 ペアリングの方法は27ページを参照ください。
	myComを必ず首に掛けてご使用ください。

症状	考えられる原因
通話中に相手が聞こえづらい。	myComのマイクが塞がれているか声を正確に認識できていません。
携帯電話の操作音が補聴器から聞こえる。	携帯電話のキー操作音が携帯電話の設定でONになっています。
電話・オーディオプレーヤー・FMシステムの音量がよくない（大きいまたは小さい）。	それぞれの、外部入力により出力が異なります。
myComが作動しない。LED表示が3つ点灯している。	ソフトウェアの問題が考えられます。

対策
マイクが塞がれていないことを確認し、34ページに記しているように通話してください。myComを横向きにしたり、洋服に触れないようにしてください。
携帯電話の設定を変更してください。
myComでは、音量の変更はできません。それぞれの機器で音量を変更してください。
myComに接続されている全ての機器を外して（ACアダプターも含む）、リセットボタンを押してください。 もし、症状が改善されない時は、ブルートゥースのペアリングを解除して、再度リセットボタンを押してください。 それでも、症状が改善しない時は取扱店へ連絡してください。

品質保証期間とアフターサービス

- myComの無償保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- 製品に同梱されている保証書に「販売店名」、「お買い上げ年月日」等が記載されていることを確認の上、大切に保管してください。
- お客様による誤った使用、過失、改造による故障の場合は有償修理となりますのでご了承ください。
- 保証期間内の修理の際には、保証書が必要となります。
- 保証期間が過ぎたときは、ご要望により有償修理いたします。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

The CE symbol is confirmation by Phonak AG that this Phonak product meets the requirements of the R&TTE Directive 1999/5/EC on Radio and Telecommunication Terminal Equipment.
The numbers after the CE symbol are the numbers of consulted certified bodies under the above mentioned directives. The alert sign means that potential restrictions on its use are applicable in one or more EU Member States.

This symbol indicates this product complies with requirements for a B type applied part according to EN 60601-1.

This symbol indicates that it is important that the user refers to associated warnings given in this user guide.

The symbol with the crossed out disposal bin indicates that this product shall not be treated as household waste. Please hand over your old or unused product to the applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment or bring your old product to your hearing care professional for appropriate disposal. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative effects on the environment and human health.

販売店名

製造販売業
フォナック・ジャパン株式会社

〒141-0031
東京都品川区西五反田5-2-4 レキシントン・プラザ西五反田
TEL 0120-06-4079（お客様相談窓口）
FAX 0120-23-4080

www.phonak.jp

029-0692-17/V3.0/2010-07
Printed in Japan©Phonak AG All rights reserved